

## 【編集後記】「熊本地震」

九州は比較的、地震の少ないところだと思われていただけに、今回の熊本地震には驚かれた方も少なかつたのではないだろうか。思い起こせば、阪神・淡路大震災も同様であった。阪神地方には大地震は発生しないという根拠のない思い込みがあったという。

それにしても、地の底のことは分からない。この半世紀ほどの間に、台風の予知予測が長足の進歩を遂げているの比べると、実用性という点で、地震の予知はほとんど進歩がなかったと言える。とりわけ、直下型地震について、その思いが強い。全国各地には、まだ知られていない活断層もかなりの数にのぼると言われており、おそらく、今後も直下型地震の予知が可能になることはないだろう。また、P波とS波との時間差を利用した緊急地震速報も直下型地震では大きな期待はできない。

とすれば、日本列島、どこでも直下型地震が不意打ちで発生する危険性があることを前提に対策を講じていくしかないということになる。建造物の耐震化や家具等の固定、消防団、自主防災組織、女性防火クラブといった地域防災力の充実強化の必要性が改めて確認されたと言える。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2016年6月号（通巻8号）

■発行日 平成28年6月15日

■発行所 一般財団法人日本防火・防災協会

■編集発行人 佐野 忠史

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16（日本消防会館内）

TEL 03 (3591) 7123 FAX 03 (3591) 7130

URL <http://www.n-bouka.or.jp>

■編集協力 近代消防社